

## 群馬県立歴史博物館榛名山噴火関連遺跡展示整備事業 仕様書

### 1. 業務の名称

群馬県立歴史博物館榛名山噴火関連遺跡展示整備事業

### 2. 契約期間

契約の日から令和7年 3月24日（月）まで

### 3. 業務内容

#### (1) 趣旨・目的

群馬県には、かつて1万3千基以上の古墳があったと言われ、質・量ともに日本一の埴輪が存在する。そして「日本のポンペイ」黒井峯遺跡を含む榛名山噴火関連遺跡など、世界に誇る歴史文化遺産に恵まれている。今般、特に埴輪の優品を多く収蔵する群馬県立歴史博物館を文化観光拠点施設（ハブ）として、文化観光コンテンツと県内温泉地等を結びつけた周遊観光を促進するべく立案した「群馬県立歴史博物館イノベーション文化観光拠点計画」が文化観光推進法に基づく事業計画の認定を受けた。

本事業は、この事業計画に基づき、令和5・6年度の2カ年で、歴史博物館古代展示室において、遺跡の発掘情報とデジタル技術を活用して、榛名山噴火関連遺跡を解説・紹介するコンテンツを制作し、榛名山噴火関連遺跡の世界レベルでの歴史的価値やその背景を分かりやすく紹介する展示整備を行うことを目的とする。

#### (2) 内容

本年度においては、令和5年度に生成した「甲を着た古墳人」等のデジタル3Dデータや制作した「甲を着た古墳人」の映像データを活用し、古代展示室（図4・5）において、榛名山噴火関連遺跡の世界レベルでの歴史的価値を分かりやすく解説・紹介する展示空間のリニューアルを行う。

### 4. 仕様

#### (1) 「甲を着た古墳人」等の3Dデータを活用したデジタル解説システムの整備

- ・古代展示室内において、「甲を着た古墳人」等の3Dデータ（群馬県立歴史博物館提供）を用いて、古墳人バーチャルヒューマンが榛名山噴火関連遺跡の世界レベルでの歴史的価値を、来館者が共感し感情移入できるように語りかけ、また来館者と双方向のやり取りが可能なシステムの整備を行うこと。（参考イメージ：図1）
- ・古墳時代（6世紀）における榛名山の2度の噴火に伴う災害の実態と、災害を克服し復興していく古代の人々の前向きな姿が伝わるよう工夫すること。

※コンテンツ化する3Dデータについては契約者決定後に群馬県立歴史博物館から契約者に提供する。

群馬県立歴史博物館が提供するファイル形式：obj 形式、xyz 形式

## (2) 榛名山噴火関連遺跡展示空間の整備

- ・上記(1)を活用した榛名山噴火関連遺跡展示空間を、以下の各点が伝わるよう整備すること。
  - ①地域における火山災害の歴史
  - ②被災に立ち向かった先人たちの前向きな姿
  - ③世界レベルでの歴史的価値
  - ④最先端の技術を導入した緻密な発掘調査・考古学研究により遺跡が解明されたこと
  - ⑤群馬県民としての誇り、時空を超えて過去とつながる楽しさ
- ・現状では「黒井峯・西組遺跡復元模型」のジオラマを古代展示室の中央付近に設置している(図5・6)。榛名山噴火関連遺跡のうち、黒井峯・西組遺跡の時期は6世紀半ばであり、ウォールケースに出土品を展示する予定である金井遺跡群の時期は5世紀末～6世紀初頭ごろである。現状を踏襲すれば先にジオラマが目に入り、続いて金井遺跡群の展示へと続くため、時期が前後してしまう。例えばジオラマを展示室内で少し移動させることや、造作を設置することなども含めて、各遺跡の時期を踏まえた導線、通史展示の流れに配慮したものとなるように工夫すること。
- ・この整備に際しては、群馬県立歴史博物館が提供する①「甲を着た古墳人」の映像コンテンツ(MP4形式)及び②「甲を着た古墳人」「首飾りの古墳人」復顔像(図2・3)は必ず活用すること。

## 5 留意点

- ・上記4(1)(2)の実施に際し、現行の通史展示の流れを妨げないよう、歴史的展開を生かしつつ整備すること。歴史的解釈及び解釈を必要とする場合には、受注者の求めに応じて群馬県立歴史博物館が助言を行うこととする。
- ・上記4(2)の実施に際して、提案内容による設備等の設置に伴い、現在の展示室に変更が生じる場合は、群馬県立歴史博物館と相談の上、本事業の費用内で受注者が実施するものとする。ただし、電気工事が必要となる場合には、群馬県立歴史博物館と事前協議を行うこと。

## 6 作業内容及びスケジュール

- ・榛名山噴火関連遺跡展示整備事業に係る作業及びそのスケジュールについて提案すること。

## 7 成果品等

- ・成果品は、以下の場所に納品すること。

群馬県高崎市綿貫町992-1 群馬県立歴史博物館 古代展示室

- ・機材を納入する場合は、本体と共にその取り扱い説明書を併せて納めること。
- ・映像等のデータを納入する場合は、展示室内の什器内に納入するほか、バックアップデータとして外部メディア（例：ポータブルSSD やSD カード等）でも併せて納入すること。なお、納入時には素材データ（キャプション等を含まないもの）を含めて納品すること。
- ・バックアップデータ用のデータの保存形式は汎用性のある形式とし、群馬県立歴史博物館が別の目的での使用を可能とすること。

8 その他

- ・受注者は、本事業により制作された成果品に関する著作権その他一切の権利（著作権については、著作権法第27条及び第28条の権利も含む）の全てを群馬県に譲渡する。
- ・本仕様書に記載のない事項及び内容の詳細については、その都度、群馬県立歴史博物館と受注者との協議により決定する。



図1 甲を着た古墳人 全身模型（当館所蔵）



図2 「甲を着た古墳人」復顔像



図3 「首飾りの古墳人」復顔像

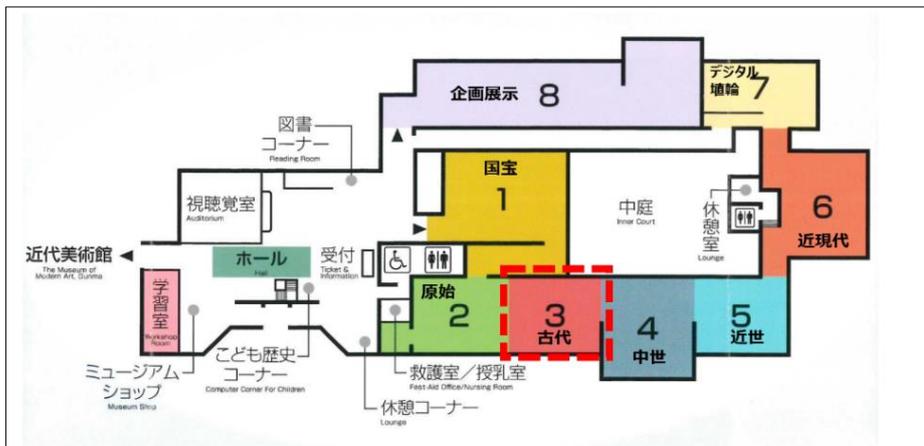


図4 古代展示室の位置

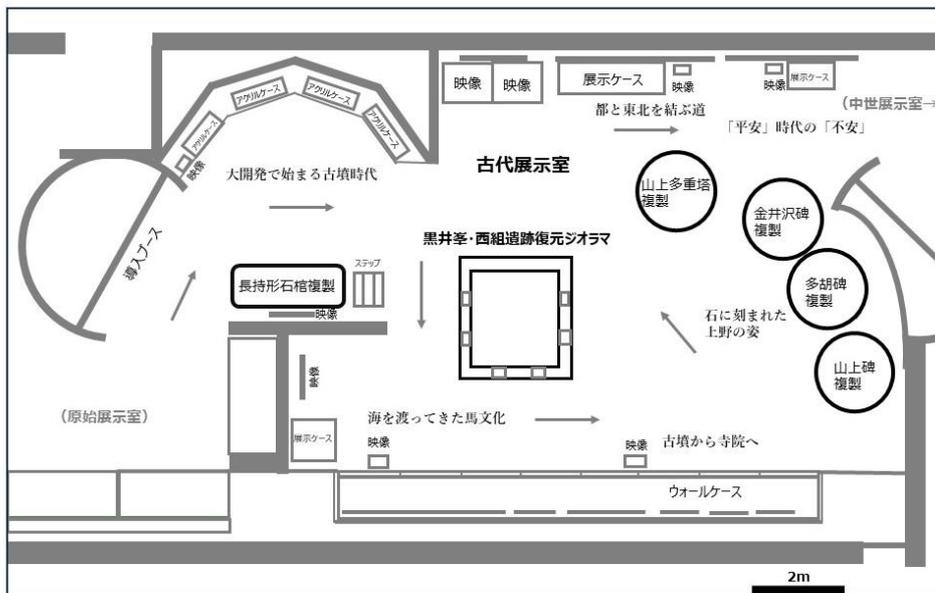


図5 古代展示室 平面略図

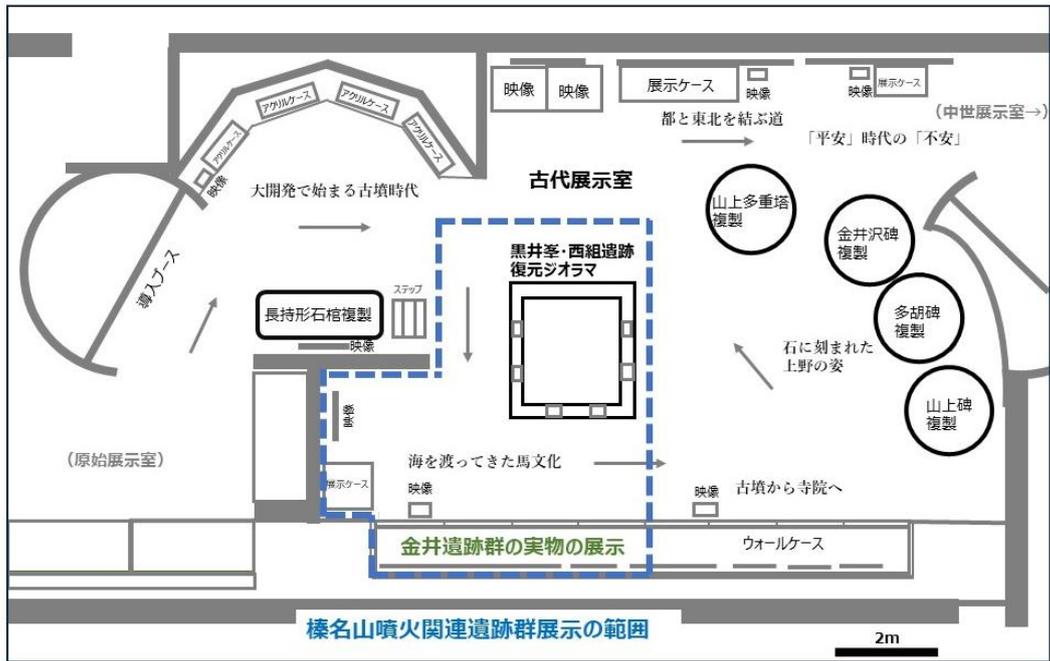


図6 榛名山噴火関連遺跡展示の範囲